

NO372

泉南走ろう会

泉南スポーツ社
0724(83)×653

例会

十二月十四日(日) 九時 集合

場所 種河神社

十二月二十一日(日) 九時 集合

場所 種河神社

例会後忘年会を行います。

1. 大会案内

● 十津川マラソン

毎年参加している大会で今年も何時ものメンバーが既に申し込まれたようですので早い時期に宿泊先「吉野屋」を予約したいと思えます。十津川温泉では老舗の旅館で時々テレビなどでも放送されている様です。宿泊費は飲み代込みで16000円程度になりませんが、料理は食べきれない程です。大会参加以外でも一度は宿泊してみる価値はあると思います。因みに正月などは予約で取れません全てリピーターとのこと。

● 東京マラソン

この大会は、前回まで泉州マラソンと同じ日に開催されていましたが、来年からは、12月に開催される事になりました。参加者の抽選結果が12月1日に発表されましたが、私は、残念ながら見事にハズレてしまいました。何せ10万人募集に対して10万人以上の申し込みがあったとの情報が寄せられてこれは到底無理だと思っていました。因みに走ろう会の住吉さんが、当選されました。今仁さんは今年はどうだったでしょうか？もし当たってれば3年連続です。よほど運が強いとしか言いようがありません。

2. 忘年会(総会)について

先月の機関誌で忘年会のお知らせをしましたが、栗野原会長の都合に合わせて、日程を変更いたします。通常は第4日曜日(例)ですが変更し、12月22日の第3日曜日を例会にしてその後忘年会とします。
今回栗野原会長より会長交代のお話しが出ています。そうなるとう泉南走ろう会の幹事についても一度話し合いたいと思えますので会員の方で御都合の付く方は是非参加して頂けますようお願い致します。

場所 銀屋別館(新家)

開始時間 12時30分からとします。

料理 しゃぶしゃぶ&食べ放題・飲み放題

会費 4000円程度

3. 女子マラソンの始まりについて

朝日新聞の夕刊に女子マラソンの始まりについて5回にわたり記事が掲載されていますので2〜3回に分けて載せますので一度読んでみてください。

4. 紹介

先月の機関誌に掲載しました天女の羽衣伝説ウルトラマラソンの事務局である南部さんからの手紙を紹介致します。

岡田盛助 様

大変ご無沙汰しております。
秋本番でマラソンシーズンたけなわの今日この頃ですが、如何お過ごしでしょうか？
岡田様のことですので、きっとお元気で日々のランニングに精を出されていることと思っております。

私の方は9月中旬の「丹後ウルトラマラソン」で好天に恵まれましたが、88km付近から嘔吐に悩まされ、92kmでリタイヤしてしまい、今後のウルトラマラソンに課題を残す結果となりました。

今後の大会参加は、
11/9 いびがわ:フル
11/16 九頭竜:フル
11/24 屋久島エコジャーニーマラソン:80K
...と予定しております。又、ご一緒出来る大会があればお声をかけて下さい。

さて遅くなりましたが、今年の大会のリザルト、それからこちらは気の早い話ですが、来年の当方大会の申し込み用紙を送らせて頂きます。前回まで主会場としておりました余呉湖荘が事情により使用出来ない事になり多少のご不便をおかけ致しますが、代替の宿泊施設も手配し、準備を進めております。次回も是非ご参加頂き、お会い出来ることを楽しみにしております。

どうぞ宜しくお願いいたします。

天女の羽衣伝説ウルトラマラソン

大会実行委員会 事務局 南部 功

自宅住
自宅TEL
自宅メル
携帯TEL
携帯メル

「あなたは無理」力の源

① 女が東京を走った

日本の女子マラソンの歴史をひもとくと、こんな新聞記事に引き当る。

「日系の奥さん、ボストンマラソンを新記録で制す」

74年4月、米国の名門レースで優勝したのは「トマン美智子」(73)。当時38歳、155センチ、40キログラム。なみいる欧米選手を退けての快挙だった。

「You can't (あなたは無理) って何度もいわれて、悔しくて。その悔しさが走る力になった」

中国で生まれた美智子は東京で育ち、福島の高大1年のとき医師の父が急逝した。中退して働くが、生活は苦しかった。

「日本にはないチャンス」を求めて28歳で渡米。夫マイケル(70)と結ばれる。

ある日、マイケルがふと言った。「君もあんなふうなら、よかったのに」。比べられたのは、彼の親友の恋人でスポーツ万能の米国人女性だった。

カチンときた。胃腸が弱かったが、スポーツがでないと決めつけられては黙っていられない。69年の春、スポーツクラブで走りはじめた。半年後、クラブ会員が1カ月に行った距離を競うコンテストがあった。約9500メートルを走って1番になる。

「足のあちこちに水ぶくれや血ぶくれができて包帯だらけ。でも夫は私が活動的になったことを喜んで、手当ても食事の支度もしてくれただけ」

「どこまでやれるか、限界までいってみたい。マラソンの有名なコーチを訪ねた。そのコーチの教え子に、のちに世界記録保持者となるジャクリン・ハンセン(69)がいた。

美智子よりずっと若いハンセンは、冷たい人だった。「あなたがマラソンで、死にたいの? 私についてくるなんて無謀よ。You can't」

「私も負けん気が火がつく。練習を重ね、78年の初マラソンでハンセンに逆転勝ち。翌春のボストンで優勝し、世界のマラソン女王になる。」

いま美智子は米国ワシントン州で娘の美智(33)や2人の孫らに囲まれて暮らす。自宅で往年の写真を見せながら、こんな話をしてくれた。

「ボストンで勝ったあと、街を堂々と歩いている自分が出た。ずっとコンプレックスの残ったままだったのに、やせっぽちの体も短い足も、もう気にならな。私は小さいけれど性能は世界一なんだ」と

小柄な「日系の奥さん」の活躍は日本の女性たちをボストンに引き寄せた。75年に参加したのは山本(現姓高野)春枝(66)たちだ。佐渡生まれの和太鼓ソ

「日本人が神聖なスポーツに乱入して、といった視線も。そういう偏見を見返したぞ、みたいな気持ちもあってうれしかったですね」

この年11月、第1回東京国際女子マラソンが開かれた。美智子も小幡も走った。第30回の今年で最後となるこの大会を軸に、女子マラソン草分けのドラマをたどる。

(このシリーズは杉山圭子が担当します。本文敬称略)



小幡(現姓大井)キヨ子さん

ループ「鬼太鼓座」のメンバーで公演の体力づくりに朝夕、走っていた。

山本はあこがれの美智子に会い、悩んでいたことを打ちあける。「月のものがこなくなる。そういふこと、ありますか?」

「私も同じよ。一時的なら大丈夫」。励まされて山本は仲間とともに完走した。

このとき応援をかねて終盤だけ走ったのが当時18歳の小幡(現姓大井)キヨ子(61)。高校時代は陸上部員で、鬼太鼓座に入っただけだった。翌年からボストンで走って力をつけ、やがて日本の主要マラソンを初めて完走した女性となる。

その舞台は79年2月の別府大分毎日マラソン。「男子の種目だから」と参加をいっただけだったが、鬼太鼓座代表田耕が「海外では女子も走れるのに、なぜだめなのか」と食い下がって認めさせた。

小幡は懸命に駆けた。2時間48分52秒でゴール。小幡より遅い男子も大勢いた。感じたのは性別の壁だけではない。

「日本人が神聖なスポーツに乱入して、といった視線も。そういう偏見を見返したぞ、みたいな気持ちもあってうれしかったですね」

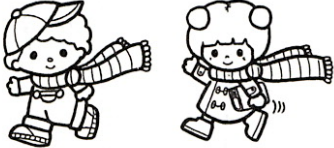
この年11月、第1回東京国際女子マラソンが開かれた。美智子も小幡も走った。第30回の今年で最後となるこの大会を軸に、女子マラソン草分けのドラマをたどる。

(このシリーズは杉山圭子が担当します。本文敬称略)

●孫と遊ぶトマン美智子さん(右)米国ワシントン州、加藤里美氏撮影



●現役時代のトマン美智子さん



08年走行距離

氏名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
芝本 鈴代	542	540	369	0	0	0	131	275	538			
累計	542	1,082	1,451	1,451	1,451	1,451	1,582	1,857	2,395			
今仁 正義	233	188	159	233	357	165	136	179	196			
累計	233	421	580	813	1,170	1,335	1,471	1,650	1,846			
堀池 一夫	134	103	113	115	89	105	97	154				
累計	134	237	350	465	554	659	756	910				
粟野原 泰正	60	80	100	80	70	50						
累計	60	140	240	320	390	440						
岡田 盛助	380	252	192	231	358	281	223	242	300	313		
累計	380	632	724	955	1,313	1,594	1,817	2,059	2,359	2,672		
西 和秀	130	90	110	90	110	100	110	140	100			
累計	130	220	330	420	530	630	740	880	980			